

第1回 (仮称)東大泉第三保育園運営業務委託事業者選定会議 要点記録

平成18年1月18日(水) 午後6時~9時 本庁舎1906会議室

出席者：有識者2名、健康福祉事業本部長、企画部長、総務部長、保健福祉部長
児童青少年部長、各事業者、事務局

《会議内容》

(1) 事業者選定方針(案)の確認

- ・事務局が説明。
- ・平成17年度に運営業務委託事業者選定に実施した練馬区立光が丘第八保育園、向山保育園および石神井町つつじ保育園に応募があった事業者については、現地調査を改めて実施しない。上記園の運営業務委託事業者選定のために組織された選定会議において実施した現地調査部会報告を本選定会議の現地調査報告とする。

(2) 審査基準表の確認

- ・事務局が説明。
- ・A提案書等による審査(4)危機管理対策の「過去に重大な過失(死亡・後遺症が残る事故)や何らかの事故等を起こしていないか」の評価基準は、各事業者にヒアリングで必ず聞き、審査することとする。

(3) 選定基準の視点の確認

- ・事務局が説明。
- ・表現の修正を確認する。

(4) 応募事業者ヒアリング

- ・応募8事業者のうち4事業者に対するヒアリングを実施する。

第2回 (仮称)東大泉第三保育園運営業務委託事業者選定会議 要点記録

平成18年2月2日(木) 午後6時~9時 本庁舎1907会議室

出席者：有識者2名、健康福祉事業本部長、企画部長、総務部長、保健福祉部長
児童青少年部長、各事業者、事務局

《会議内容》

(1) 事務局報告

- ・ 1事業者が、会社の事情で辞退したことを報告する。
- ・ 上記1事業者を除く事業者に対する「現地調査部会」の調査報告をする。
- ・ 次回 最終(予定)選定会議日程の確認。
- ・ 評価基準表提出期限 確認。

(2) 応募事業者ヒアリング

- ・ 残り3事業者に対するヒアリングを実施する。

第3回（仮称）東大泉第三保育園運営業務委託事業者選定会議 要点記録

平成18年2月11日（土） 午後5時～6時30分 本庁舎1902会議室

出席者：有識者2名、健康福祉事業本部長、企画部長、児童青少年部長、事務局

《会議内容》

(1) 事務局報告

- ・ 総務部長、保健福祉部長は都合により欠席したが、両委員からは事前に評点と意見を集約しており、その内容は事務局から各委員に伝えられた。
- ・ 経営診断報告書について、事務局から説明。

(2) 運営業務委託事業者選定について

- ・ 「A 提案書による審査」、「B 現地調査による審査」、「C 園長候補者ヒアリング等による審査」の評点結果の上位3位までのa事業者、d事業者、f事業者に絞って、総合的な観点からの受託適格について議論を行うこととする。
- ・ a事業者は、園の運営、保育内容は高いレベルであるが、d事業者、f事業者と比較して人材の確保が十分にできるか不安があるとの指摘があった。しかしながらa事業者は、現地調査の結果も押しなべて高く、安心して任せられる。法人のサポート体制もしっかりしており、本部が練馬区と距離的に近いことも有利で、内容の良い保育園を作っていくことができるとの意見が大勢であった。
- ・ 議論の結果、2位以下を評点で大きく引き離している点からも、a事業者が、東大泉第三保育園の委託事業者としてふさわしいとの結論に達し、選定会議として、決定した。
- ・ また、ヒアリングの中で、a事業者より、公立の鋳型の中でやるのではなく、独自性を出したいという発言があった。運営主体による園運営の独自性の発揮については、今後の委託化のあり方を考える上でも重要な視点であり、十分検討に値する項目であるとの意見が出された。

(3) 選定会議報告について

- ・ 議論を受けて、事務局で選定会議報告を作成し、委員の確認を受ける。